

# 作家 栗本薫と グイン・サーガの30年



栗本薫

別名に中島梓、東京生まれ。早稲田大学文学部卒。77年中島梓名義の「文学の輪郭」で群像新人賞評論部門を受賞。78年「ほくらの時代」で江戸川乱歩賞受賞。以後、作家・栗本薫、評論家・中島梓を使い分け、多彩な文章活動を展開。そのジャンルも、ミステリ、SF、時代小説、耽美小説と多岐にわたる。ライフワークともいえるべき大長編ロマン「グイン・サーガ」は1979年9月の第1巻『豹頭の仮面』刊行以来、30年の時を越え、未だ継続刊行中であり、個人の書いた小説としては世界最長級のものであるといわれている。主著書「伊集院大介シリーズ」、「魔界水滸伝シリーズ」他多数。

## 累計3000万部を突破する超大河小説

グイン・サーガという作品をご存知だろうか？その名前を聞き、学生時代に夢中になり友と物語について熱く語り合った懐かしい思い出が蘇る方、その存在を知らない方、はたまた現在も読者で全巻読み続けている方、様々であろう。

時代は30年前、1979年に遡る。米中の国交樹立、初の国公立共通試験、日本シリーズ伝説の「江夏の21球」、そしてソビエト連邦によるアフガニスタン侵攻のあった年。その年に栗本薫という、たった一人の作家が現在も執筆を続けている大河小説「グイン・サーガ」は産声をあげた。以来、ハヤカワ文庫で正伝既刊126巻、外伝既刊21巻を数え、先日その126巻目が発売されている。累計三千万部を超え、日本のファンタジー小説の先駆けであるこの作品は、単一作家の小説としては「世界最長級」と言われているが、驚くべきは現在もベストセラー小説として前人未到の領域を歩み続けていることにある。

その人並みはずれた創造の源泉について原作者である栗本は「私は30年間グインの生きている世界のあちらこちらを旅してきて、そこで実際に起こっている歴史を書き留めているのです。」と語る。国を失った14才の双子と記憶を失った豹頭の怪人が運命的な出会いを果たすところから動き出すこの物語は、栗本曰く「いくつもの王国が栄枯盛衰をみせ、沢山の英雄、王様、美美女、美姫、陰謀家や豪傑や悪党などが入り乱れてタペストリーのように運命のすがたを織り上げてゆくお話」で、登場人物はのべにして2万人をこえ、名前のついている主要登場人物だけでも千人近くになるといえる。グイン・サーガは現在進行形の「三国志」ともいえる。

## 時代の英雄グイン

グイン・サーガに登場する人物は王や英雄すら弱さや悩みを持ち合わせている。だからこそ読者は「人間」を感じ、共鳴できるのかもしれない。主人公である豹頭の戦士グインですら、「自分は何かかわからない」という悩みを背負っている。しかし彼は時代に求められ英雄としての頭角を現してゆく。自らの宿命から逃げることもなく立ち向かい、深く考え、ぶれずに行動する。だからこそ「忠誠を捧げた相手」や「自らの部下」はグインと共にいたくなる。時には「政敵さえも包み込むグインの生き方は現在のリーダー像にも示唆を与えている。栗本はこう語る。「今の日本に求められているリーダーを登場人物のなかから選ぶとするとやはりグインでしょうね。」

## 毎週日曜夜、 11時29分放送

そして封印は解かれた。伝説のヒーローファンタジー「グイン・サーガ」が、ファンの想いを受けて



TVアニメ化を果たす。今年4月5日からNHKBS2で放送がスタート。これまでその作品スケールから映像化困難といわれていたが、30周年の記念すべき年に映像版グインが誕生した。

2月に映画館の大スクリーンを使って行われたプレミア試写会でもそのクオリティーの高さはまるで映画のようと言われた。演出を行ったのは本テレビシリーズで監督デビューを果たす鬼才・若林厚史。また音楽はファイナルファンタジーシリーズなどで世界的に有名な巨匠・植松伸夫。まるで絵画のような美術設定など全ての要素が見事に調和し大人の鑑賞に堪えうる本格的な映像作品に仕上がっている。また今回、NHKBS2での本放送に加え、BIGLOBEでの公式配信も決定しており、より多くの方にグイン・サーガを見てもらうことができるようになった。

## 書き下ろし外伝「前夜」

また放送を受け、そのDVD化が7月に決定している。原作ファンにとって驚きなのはDVD第1巻「完全生産限定版」に栗本薫自身が書き下ろすグイン・サーガ外伝「前夜」が特典としてつくことだろう。現在も物語の中で運命の旅を続けるパロの王女リンドラと王子レムス。これまで語られることなかった、二人の両親である王と王妃と永遠の別れを迎えた運命の日の前夜に何が何があったか、親子の交流が明らかにされていく。ファン必読の書である。

## 続いてゆくサーガ

現在、栗本薫は自らの重い病気と向き合いながらグイン・サーガという頂上のない山を登り続けている。本作品の主人公グインは自分は何者なのだという永遠のテーマを抱えているが、未だその答えは見つかっていない。栗本薫自身がその答えを探し続けているのだろうか。ただ少なくとも30年を越えてこの作品が魅力的でありつづける奇跡、そしていまなお30年前と同じ作者が同じ作品の新作を書き続けていることを知っている人は「彼女が何者であるか」を知っているはずである。

TVアニメがスタートする今年には作家・栗本薫にとってもグイン・サーガにとってもひとつの節目の年となるに違いない。同時に原作の物語は今日も紡ぎ続けられている。これまでグイン・サーガに触れたことのない方も、しばらく「お休み」していた方も映像化を入り口として「同時代の神話」に出会っていただきたい。

## グイン・サーガ あらすじ

三千年の歴史を誇る皇国パロは、武の国モンゴルの襲来を受ける。パロの王と王妃は被害され、王女リンドラと双子の弟レムスは謎の転送装置により脱出を試みるが誤って魔物の棲む「ルードの森」へ送られてしまう。そこで二人が出会ったのは豹頭を持つ謎の怪人グインであった。

物語は野心の男イシュトヴァーン、孤高の男アルド・ナリス、モンゴルの公女將軍アムネリス等と共に大きくうねり始める。



## NHK BS2 衛星アニメ劇場にて 毎週日曜夜 11:29~ 放送

PCでも『グイン・サーガ』が視聴可能！各話 無料配信(1週間限定)  
4月12日(日)24:00より BIGLOBEにて配信スタート！  
(無料配信終了後、有料にて配信)

詳しくは裏面URLをチェック

### オープニングテーマ

#### 「グインのテーマ」

作曲：植松伸夫  
編曲：成田 勲、中山博之  
(アニメレックス)

www.dogearrecords.com

植松伸夫「ファイナルファンタジー」シリーズをはじめ30作品以上のゲーム音楽を手がけ、世界でも名高い日本を代表する音楽家。

### エンディングテーマ

#### 「Saga~This is my road」

作詞・作曲・編曲・歌：カノン  
(ソニー・ミュージックエンタテインメント)

www.bgbc.com/kanon

カノン：ヒーリングを超えた聖なる歌声と称され、クラシックとポップスを融合させた「クラシカルクロスオーバー」で注目される女性シンガーソングライター。



DVD 第1巻  
7.22 on sale

完全生産限定版  
ANZB-9191  
¥6,090(税込)

通常版  
ANSB-9191  
¥5,040(税込)

収録話「豹頭の仮面」「黒豹爵の巻」

#### 完全生産限定版特典 豪華3大ブックレット

- 原作者栗本薫書き下ろし小説「グイン・サーガ 外伝「前夜」」  
モンゴル襲撃前夜のバロ皇室一家を描く、知られなかったリンドラ、レムスと両親との最後のふれあいを描く、原作グインファン必読の書
- 第1話絵コンテ完全複製  
作画の神と謳われる若林監督自身による第1話絵コンテを完全収録
- 設定資料集「グイン・サーガの世界1」  
美麗な背景美術とグイン・サーガを彩る各国の小物設定を中心とした大ボリュームのオールカラーブックレット

DVD 第2巻  
8.26 on sale

完全生産限定版  
ANZB-9193  
¥6,930(税込)

通常版  
ANSB-9193  
¥5,565(税込)

収録話「紅の傭兵」「死の河を越えて」「宿命の出会い」

#### 完全生産限定版特典 特典DISC

- 栗本薫 ロングインタビュー  
〜グイン・サーガの30年を語る  
原作者 栗本薫が、グイン・サーガと歩んだ30年とこれからの話を、1時間に及ぶインタビューを独占完全収録
- メイキング他、グイン・サーガ完成に至るまでの秘蔵映像の数々

オリジナル  
サウンドトラック  
6.24 on sale

豪華CD2枚組 SWWC-9191 / ¥3,675(税込)  
作曲は「ファイナルファンタジー」シリーズでもお馴染み、ゲーム音楽界の巨匠 植松伸夫氏！  
自身初となるアニメの劇伴はCD2枚組みに豪華オールカラー44Pブックレット付！ブックレットは植松伸夫自身による全曲ライナーノーツ他、制作秘話、メイキング、インタビューなど盛り沢山！！  
※ジャケットは変更になる場合がございます